


わかりやすい緊急放送に関する 検討会の設置について



平成26年5月16日

 津市・  国土交通省三重河川国道事務所

同報系防災行政無線設置の経緯



同報系防災行政無線放送による災害情報の伝達は、市町村合併前の
香良洲町 **一志町** **白山町** において実施
これらの3町では、町内全戸あるいは一部に戸別受信機も設置されていた

市町村合併(平成18年1月1日)

津市では、災害時等における地域住民への緊急情報の伝達手段を確保するため、平成20年度から22年度にかけて、同報系防災行政無線を整備し、市内486カ所に屋外拡声子局(屋外スピーカー)を設置

！当初はうるさい等といった意見の占める割合が高かったが、災害時における緊急放送を繰り返していくうちに、聞き取りにくいという意見が多くなった



！防災情報メールやFAX配信、電話応答システム等補完システムの活用促進の他、エリアメールの導入、スピーカーの角度調整や音量調整などを実施したが、解決には至っていない



津市地域防災計画(平成24年度修正)

- 津市防災会議において議論が行われ、避難勧告等の緊急放送に限り、チャイム音に代えて **サイレン音の導入** を決定

平成25年度に「防災行政無線試験放送及び聞き取り結果アンケート調査」を実施

- サイレン音 ⇒ 8割強の方が聞こえた
- 音声 ⇒ 6割強の方が一部聞き取れなかった、聞こえなかった

津市地域防災計画(平成25年度修正)

- 津市防災会議において議論が行われ、次のように決定
 - 市 ⇒ 聞き取りやすい話し方を研究し、より伝わりやすい放送となるよう改善に努める
 - 市民 ⇒ サイレン音が聞こえたら窓を開けて聞き耳を立てていただく

津市地域防災計画(平成25年度)修正を受け、平成26年1月～3月にかけて、国土交通省三重河川国道事務所と連携して、より伝わりやすい話し方の研究を実施

今回の取り組みポイント



《従前》避難勧告発令時の放送パターン



ピン・ポン・パン・ポン（上り4音）

こちらは津市災害対策本部です。〇〇川の水位上昇に伴い、避難勧告を発令しました。……

《平成24年度～》サイレン音の活用



ウー・ウー・ウー（サイレン音）

避難勧告・避難指示別に
サイレンパターンを導入

こちらは津市災害対策本部です。〇〇川の水位
上昇に伴い、避難勧告を発令しました。……

内容	サイレンパターン
避難勧告 (サイレン音 +音声放送)	吹鳴 (休止) 吹鳴 5秒 6秒 5秒
避難指示 (サイレン音 +音声放送)	吹鳴 (休止) 吹鳴 (休止) 吹鳴 3秒 2秒 3秒 2秒 3秒

《平成26年度》今回の取り組み



ウー・ウー・ウー（サイレン音）

津市災害対策本部から重要なお知らせで
す。〇〇川の水位上昇に伴い、避難勧告
を発令しました。……

これまでのゆっくりと緊迫感
のない話し方を

！ より伝わりやすい話し方・
内容にするなど工夫をする！

国土交通省三重河川国道事務所における課題



国土交通省三重河川国道事務所が津市の取組に対して支援を行う経緯は・・・

三重河川国道事務所は自治体防災部局と連携し、的確な住民避難に結びつく河川情報の提供に努める責務がある

河川管理者と気象庁が共同で提供する洪水予報等の情報を踏まえ、自治体から地域住民に適切な避難等に関わる情報が伝達される必要があるが、河川左右岸の自治体で対応が大きく異なるケースがある他、避難に関する情報が発令されても住民の避難行動に結びついていない場合がある

三重河川国道事務所が持つ河川監視カメラによる映像の提供、水位情報の提供等、様々な避難ツールを効果的に活用し、住民の避難を促すため、水防災情報の伝達に関してトプランナーとして取り組みを進めている津市の避難対策の取り組みを支援し、効果的な住民避難対策を進める

平成25年台風第18号時の状況

河川名	観測所	観測水位			避難勧告等(自治体)	
		氾濫 注意	避難 判断	氾濫 危険	発令実績 オレンジ色:避難準備情報 赤色:避難勧告	
鈴鹿川	亀山	○			亀山	鈴鹿
鈴鹿川 (派川)	高岡	○			鈴鹿	四日市
			○		鈴鹿	四日市
内部川	河原田	○			四日市	
			○		四日市	
雲出川	大仰	○			津	松阪
			○		津	松阪
雲出川 (古川)	雲出橋	○			津	松阪
			○		津	松阪
				○	津	松阪
波瀬川	下川原橋	○			津	
			○		津	
中村川	島田橋	○			松阪	
			○		松阪	
櫛田川	両郡	○			松阪	多気
櫛田川	櫛田橋	○			松阪	
宮川	岩出	○			伊勢	玉城

※国管理河川のみ

わかりやすい緊急放送に関する検討会の設置



目的

同報系防災行政無線を用いて避難勧告等の緊急放送を行う際により伝わりやすい放送となるよう専門的な視点から意見交換等を行い、その対策について検討

経過

津市では同報系防災行政無線放送を情報伝達手段の基本と位置付けていることから、平成25年度はより伝わりやすい話し方の研究を行うため、国土交通省三重河川国道事務所と連携して「わかりやすい緊急放送に関する検討準備会」を2回開催
この検討準備会では、有識者やプロのアナウンサーなどの協力を得て、話し方に関するプロからのアドバイスや現状の放送内容に対する意見などをもらった

構成員

検討会の構成メンバーは、検討準備会のメンバーに引き続き依頼していくこととしており、有識者、放送関係者、国・県関係者を予定

有識者 三重大学・川口淳准教授、東京大学・関谷直也特任准教授、環境防災研究所・松尾一郎副所長

放送関係者 日本放送協会津放送局・富田満放送部長、エフエム三重放送(株)・瀧裕司放送部次長、三重テレビ放送(株)・栗山朋子アナウンサー

行政機関 津地方気象台、三重河川国道事務所、三重県津地域防災総合事務所、津市

事務局

津市、国土交通省三重河川国道事務所

わかりやすい緊急放送に関する検討会の進め方



平成26年度において、全3回検討会を開催予定

第1回
(H26.5.28)

- ▶より伝わりやすい話し方などの決定
- ▶市民からの意見聴取手法及び実施時期の決定



❗ 専門家による職員への話し方特訓の実施

❗ 試験放送及びアンケート調査などの実施

第2回
(H26.10~11予定)

アンケート調査などの結果報告及び対応の検討



第3回
(H27.3予定)

報告書の内容等の検討

より多くの市民に緊急情報が届くように努めることにより、
避難行動に繋げ、市民の生命と財産を守る



映画「WOOD JOB! (ウツジョブ!) ～神去なあなあ日常～」

ロケ地ツアー参加者募集開始!

豊かな自然を眺めながら
















映画ロケ地をめぐろう!!



平成26年5月16日

ロケ地ツアー参加者募集概要①

平成26年5月16日  からロケ地ツアー参加者募集開始！

ツアー実施日(全15回)		回数
平成26年6月	22日  、29日 	2回
平成26年7月	6日  、13日  、19日  、20日  26日  、27日 	6回
平成26年8月	2日  、3日  、9日  、10日  16日  、17日  、24日 	7回

募集人数

各回18人（18人×15回＝計270人）

- ▶ 1応募につき4人まで申し込み可能
- ▶ 応募者多数の場合は抽選

参加費

無料（別途、昼食「ロケ弁」代800円が必要）

ロケ地ツアー参加者募集概要②

応募方法

はがき、ファクス、Eメール、
津市ホームページ「ロケ地ツアー応募専用ページ」

募集期間(いずれも必着)

6月分 ▶ 平成26年5月16日(金)～平成26年6月 5日(木)

7月分 ▶ 平成26年5月16日(金)～平成26年6月19日(木)

8月分 ▶ 平成26年5月16日(金)～平成26年7月17日(木)

事業費(予算)

総額 121万6,000円

《内訳》

車両運行業務委託料 1,200,000円

レクリエーション保険代 16,000円



ロケ地ツアーの内容

本年4月1日にオープンした**津市伊勢奥津駅前観光案内交流施設**を発着地(9時出発、15時帰着)として、マイクロバスで八幡・多気・下之川地区の**13カ所のロケ地**を巡る

ロケ地マップ掲載地

ロケ地マップ未掲載地



ロケ地ツアー3つの特典！

特典1

「神去村青年団」が
ツアーガイドとして添乗し、
撮影時の秘話や裏話を紹介！



このTシャツが目印！

特典2

ロケ地マップに掲載されて

いない「ロケ地」にも案内！

(例) ヨキが実際に伐採した「木」など



特典3

昼食は映画撮影時に俳優や
スタッフに提供されたものと
同じ「ロケ弁」をご用意！



ロケ地ツアーにはJR名松線のご利用を！

ロケ地ツアーの発着地である津市伊勢奥津駅前観光案内交流施設は、JR名松線「伊勢奥津駅」に隣接した施設です。

ロケ地ツアーには、ぜひ **JR名松線** をご利用ください！



行き

JR名松線 松阪駅

7時32分発

車でお越しの方は市一志庁舎の無料駐車場を利用し、一志駅から名松線でご来場いただけます

一志駅まで徒歩3分

JR名松線 一志駅

7時51分発

JR名松線 家城駅

8時19分発

バスによる代行運転

JR名松線 伊勢奥津駅

8時51分着

帰り

JR名松線 伊勢奥津駅

ツアー終了後、マイクロバスで家城駅へ送迎

JR名松線 家城駅

15時58分発

JR名松線 一志駅

16時16分着

JR名松線 松阪駅

16時37分着